



田結の星

発行日：平成30年12月11日（火）

思いやりのある子（心の力） 進んで学ぶ子（頭の力） たくましい子（体の力）

校長 横尾 英彦

自分の力を出し切り

最後まで走りました

十二月五日（水）校内持久走大会を開催しました。前日までの天気が嘘のように晴れ渡り、暑いくらいのコンディションでした。

保護者の方や地域の方々がたくさんの方々の声援もあり、子どもたちは、自分の力を出し切り、最後まで走ることができました。

子どもたちは、これまで朝のランニングタイムや体育の時間に、走ってきました。一人一人もっている力は違いますが、最後まであきらめずに頑張るところはとても大切です。「もう疲れた、これくらいでいいや」「誰も見ていないので、ちょっと休もう」と思い、自分の力を出さない子がいます。しかし、西っ子にはいませんでした。このあきらめない気持ち、学習面や生活面においても大切なことです。ぜひ、「この持久走大会で見せた「あきらめないで、最後まで頑張る姿」をあらゆる場面でも見せてほしいと思います。

もし、お子さんが、何かに取り組んでいて、あきらめそうになったら、声かけ・励ましをお願いします。みんなの素晴らしい走りに感動し、私も何事にもあきらめないで取り組まなければと、改めて思った大会でした。

午前中は、持久走大会の応援、午後は、懇談会と一日本当にありがとうございました。

人権集会

七日（金）人権集会を行いました。今年度も、この集会に向けて、代表委員会で話し合いをしました。代表委員会では、〈プログラム〉〈係分担〉〈西っ子人権宣言〉について、話し合われ、それをもとに人権集会が行われました。

人権集会は、一年の中でも最も大切な集会です。人権教育については、日頃から全教育活動において行っているのですが、改めて、人権について考える機会となります。これまでの自分たちを振り返り、これからどうしていったらいいか考えたことを言葉にして発表したり、劇にしたり、歌に込めたりして、各学年が発表します。発表したり、他の学年の発表を観たりすることで、人権に対する意識は高まります。

各学年の発表の後、西っ子人権宣言をしました。今年度の人権宣言は、三・四・五・六年が考えた標語の中から選びました。まず、三つの入選作品が選ばれました。

「えがおすぎ みんなで遊ぼう にっこりね」
三年 山本 美空さん

「幸せは 一人の笑顔の 積み重ね」
六年 松田 京也さん

「毎日の 幸せ広がる 笑顔パワー」
六年 川浪 祐楽さん

そして、人権宣言に選ばれたのは、美空さんの作品でした。全校みんな、人権宣言をして、「友達になるために」を歌いました。この人権集会において、考えたことをこれからの日々の生活で実践していくことを期待しています。

追伸 【集団下校】

集団下校のあいさつの際、6年生が少し話をします。回を増す毎に内容も話し方もよくなっています。毎回、とても楽しみにしています。人権集会の日、「今日の集会では、いじめをしないということではなく、西小のみんなが笑顔で過ごせる学校にしたいということを考えて。」と話していました。〇〇をしないではなく、いいことを前向きにしていくことが大事ですね。

